

特定非営利活動法人 まちづくりサポートネット元気な入間
会議記録簿

会議種別	第1回運営委員会	
日時	平成27年5月14日(木) 午後7時00分～8時00分	
場所	イルミン：コミカフェ	
出席者 (敬称略)	まちサポ	木内勝司、幸森康夫、大杉直行、川名千鶴子(4名/総数15名) (サ)長崎彩子、竹下教子、依田浩、久下栄
	自治文化課	片寄貴之、小松辰也
資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・H27 執行体制図 ・第10回総会議案書 ・H26 年度事業報告書 ・まちづくりサロンDo You Cafe ・H27 講演会についての提案 ・第3期人財塾まちサポテーブル進行計画 ・市からの委員選出の依頼 	
<p>会議内容：平成27年度執行体制の確認と27年度事業について実務的内容について協議した。 また、この後理事会が開催されたので、理事以外の者も理事会を傍聴した。</p> <p>1. 報告事項 (1) 平成26年度事業報告書について <ul style="list-style-type: none"> ・添付の通り作成して、現在市担当課の最終確認を行っているところである。次の総会までには市へ提出し、また総会においても配布するようにしたい。(木内) </p> <p>2. 協議事項 (1) 平成27年度執行体制について <ul style="list-style-type: none"> ・前回の4/24全体会時以降、5/7にも全体メールで各委員会へ参加を呼び掛けたが、返信者皆無。昨年は何れかの委員会に入るよう事務局で配分したが、結果的には参加してもらえなかったため、今年は本人からの希望があるまでは現時点の体制で事業を実施していくこととする。→無理に氏名を書き入れても参加は困難なので現体制でいくことに全員賛同。 ・サポーターの竹下教子さんと藤井のり子さんは、まちづくり活動支援委員会に所属。また、赤塚弓子さんと地域資源講座に参加した三沢直太郎さんは、何れかの委員会に属して活動をしたい考えであるが、各委員会の事業内容を十分理解したうえで判断したいと考えている。→各事業に参加しながら十分理解したうえで判断してもらうことに全員賛同。 ・まち調研委員会の元気本3の作成に当たっては、別途編集委員会を募って作成していきたいと考えているので、その時はできる限り多くの方に参加してほしい。→了承。 ・現在、窓口の位置については社協の中に埋没している感が否めなく、センター利用者からも死角になっており窓口としての機能が十分に発揮できない状況にある。そのため、窓口スタッフの場所をセンター入り口部の左側(ミーティングルームの反対側)のホール端部に設置し、市民活動相談コーナーと位置づけたいが如何か。→確かに現在は社協の一員のように見える。離れたほうがまちサポの存在が明確になりそうなので良いと考える。→それでは、その方向で市とも協議しながら進めることにする。6/4 イルミン会議でこの旨報告する。 </p> <p>(2) 平成27年度事業について <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりサロンドヨウカフェについて(川名)：この企画について川名氏から別添資料により詳細に説明があり、内容について質疑応答の上、今後進めることについて確認。→全員了承する。 ・人財塾第三期計画について(川名)：本日午前中に第1回まちサポテーブル(サークルペン、あそびあ〜と(旧入間おやこ劇場)、FAD、加治丘陵山林管理G、ファンゴマッシュェいこいこクラブ、まちサポ)を開催した。概ね別添の進行計画でまちサポテーブル参加者の合 </p>		

意は得られた。

また、人財塾終了者のフォローも意識して、修了者や市民活動経験者を対象とした市民活動リーダー的人材の養成を目的とする人財塾後期講座なる事業を新たに考えている。具体的な内容については今後検討していきたいと考えている。→いいことだと全員賛同。

- 平成 27 年度講演会について(大杉)：まちサポの研修講座の一環として、シニアでまちづくりとの連携による講演会を別添資料のように企画した。このことについては連携先との承諾も受けた。今後これで進めたい。→計画案について全員了承。
- 研修講座は今年も 3 回を予定しており、第 2 回目は 9/11 に地域資源活用術の続編講座を、3 回目はあそびあ〜ととの連携した講座を構想中である。(木内)

(3) その他

- 入間市より別添のような行革推進委員の選出依頼が来ており、副代表(幸森)を選出したと思うが如何か。→全員了承。

2. 今後の予定

- 監査 5/20(松井監事)、21(水村監事) 10:00~
- 総会 5/28(木) 18:30~ 懇親会 19:30~